

## 福祉サービス第三者評価結果（総括表）

### ①第三者評価機関名

株式会社ケアシステムズ

### ②施設・事業所情報

名称：スイッチ下館事業所	種別：就労継続支援 A 型事業所	
代表者氏名：児嶋正樹	定員（利用人数）：	20名
所在地：〒308-0825 茨城県筑西市下中山 561-25		
TEL：0296-45-5095	ホームページ： <a href="https://peraichi.com/landing_pages/view/switch-shimodate/">https://peraichi.com/landing_pages/view/switch-shimodate/</a>	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日：平成30年12月1日		
経営法人・設置法人（法人名等）：株式会社スイッチ		
職員数	常勤職員： 7名	非常勤職員： 1名
専門職員	社会福祉士 1名	
施設・設備の概要	（居室数） 3室	（設備等）

### ③理念・基本方針

理念 働く喜び、人の役に立つ喜びを知る人間を創る。

### ④施設・事業所の特徴的な取組

様々な仕事を用意し利用者さんの得意分野を見出し、伸ばしてゆく指導法を取っている。

### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和 4年11月 7日（契約日）～ 令和 5年 3月 31日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	初回

◇特に評価の高い点

**①利用者がその人らしく役割を担うような支援を取り入れている**

・作業（仕事）の量・幅・質については、事業所の優れた点の一つである。PCの入力作業、手芸、ネイル、造花、襖張り替え、障子の張り替え、果物や野菜の箱折りなど、常時数多くが用意されている。また、「事業所へ出勤して行う」「一定のルールの中自宅で行う」「事業所以外の就労場所へ赴く」など、勤務形態にも幅を持たせている。利用者は職員サポートを得ながら活動に加わり、自分らしさを発揮している。活動においては、事業所からの押しつけではなく、利用者の意向を尊重して実施している。

**②利用者が自己肯定できる体制を構築し、それを喜んでもらえる支援提供に努めている**

・事業所は利用者が働くことを通して喜びを感じ、充実した生活を送れるよう支援することを第一優先にしている。そのために、人的サービス面と設備・環境面の両面から取り組みを行っている。人的サービス面では利用者の今をしっかりと把握し、なりたい思いの実現に向けた個別支援計画の作成及び作業の支援に力を入れている。さらに、活動や生活の様子は、PCの支援ソフト（ポチパス）に記載し共有している。支援ソフトを活用していることから、職員間でタイムリーに共有できるように整備されている。

◇改善を求められる点

**①利用者が地域で安定して生活できるように支援を充実させることを目指している**

・相談支援事業が導入され、障害者の支援において包括的な支援が求められている。事業所の役割としては、利用者の日中活動の場として重要な位置を占めている。その役割を果たすべく、質の高いサービスを提供できるよう、相談支援事業所や他サービス提供事業所と共同することに努めている。さらに利用者が地域社会の一員として地域で安定して生活が継続できるような支援を充実させ生活基盤を整えながら生活が継続できるよう、利用者のニーズをさらに把握し支援することを目指している。

**②人材確保と人材育成にさらに取り組むことを期待したい**

・事業所の重点課題として「人材確保及び職員育成の強化」を掲げている。人材確保は法人あげて取り組んでおり、継続した取り組みを期待したい。人材育成の手段としてキャリアパス制度を導入したり、人事考課及び目標管理の仕組みを取り入れて、職員一人ひとりの育成に取り組むことが望まれる。さらに、事業所内勉強会なども工夫し、職員の希望を反映させた内容にするなど、知識やスキルの向上を組織全体の質の向上につなげることが期待される。

**③事業計画を推進する体制を整備し、実践の評価・見直しにつなげることが期待される**

・事業計画を策定し生活や作業、地域交流などの事業の方向性を示唆することが必要とされる。事業計画を策定し定期的な会議の場を設け、各担当からの報告をもとに活動状況を確認しながら事業を推進することが期待される。事業計画を作成することによって現場での活動を振り返り、課題を見い出しながら取り組む仕組みを構築することが望まれる。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

・今回の第三者評価を通じて、事業所が目指していることは、徐々にではありますが着実に具現化されつつあることが確認できました。また、新型コロナ蔓延防止対策についても3年目を迎え、都度、法人一丸となって取り組んでおり、利用者アンケートにおいても貴重なご意見を拝聴し、励みにするとともに改善への礎としていきたいと考えております。全体講評の中の「特に良い点」につきましては、継続して行えるように心がけ、ご指摘いただきました「利用者が地域で安定して生活できるような支援の充実」、「人材確保と人材育成にさらに取り組む」「事業計画を推進する体制を整備し、実践の評価・見直しにつなげる」などにつきましては、事業所一丸となって改善に向けて取り組んでいく所存です。

⑧評価細目の第三者評価結果（別紙）